

令和5年度行政事業レビュー 公開プロセス対象候補事業リスト

府省名	警察庁	公開プロセス開催日			6月26日			
		令和4年度 補正後予算額 (単位:百万 円)	令和5年度 当初予算額 (単位:百万 円)	選定基準	事業概要	具体的な選定理由	想定される論点	備考
4	人工知能等先端技術を用いた警察業務高度化・効率化に係る実証実験等	79	78	ア、イ	警察活動の現場へ円滑・効果的に人工知能等先端技術を導入するための実証実験を実施し、警察活動における先端技術の導入・普及を推進する。	警察庁においては、業務の高度化・効率化のために様々な取組が行われており、これらの取組の重要性はますます高まっているため。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実証実験等に要する経費は適切か。 ○ 実証実験を行った技術について、実装につなげられているか。 ○ 研究成果を着実に実装し、警察活動の高度化・効率化を実現するため、現在の事業モデルにおいて改善を要する事項はないか。 	
35	薬物事犯捜査の推進	167	119	ア、イ	薬物事犯の捜査において、薬物密輸密売組織の壊滅及び末端乱用者の取締りに資する資機材を整備するとともに、規制薬物を所持・使用しているか否かを現場において確認する予試験に要する試薬の購入費用を各都道府県警察に配分しているもの。	迅速かつ適切な薬物事犯捜査を推進するため、分光分析計をはじめとする装備品の整備は重要であるが、一方で、資機材の整備・調達の在り方について検討することは、今後の薬物事犯対策に有効であると考えられるため。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資機材の整備・調達の在り方について見直す余地はないか。 ○ コストパフォーマンス向上の可能性はないか。 	
42	交通取締り資機材等の整備	237	200	ア、イ	速度違反自動取締装置等を整備することにより、悪質な速度違反を効果的に取り締まるとともに、同装置を設置することによる走行速度の抑制を図ることにより、重大交通事故等の抑止を図る。	各種交通違反は、死亡事故等重大交通事故に直結するおそれが高く、効果的・効率的に取締りを実施することが重要であるため。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施策の効果の検証方法としてどのようなものが妥当か。 ○ 資機材の整備計画は適切なものとなっているか。 ○ コストパフォーマンス向上の可能性はないか。 	
72	サイバー空間における脅威への対処に係る人材育成	1,137	518	ア、イ	サイバー空間の脅威に的確に対処するため、法令に基づき全国の都道府県警察等においてサイバー事案の対策に従事する捜査員等の能力の向上を図るもの。	サイバー空間における警察の対処能力強化の必要性はますます高まっており、今後も事業の継続が見込まれるため。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施策の効果の検証方法としてどのようなものが妥当か。 ○ コストパフォーマンス向上の可能性はないか。 	

(注1)公開プロセス開催日が確定していない府省にあっては、「〇月△日頃」等の大まかな記載で差し支えない。(注2)事業番号欄には、令和4年度行政事業レビューにおける事業番号を記載する。

(注3)対象事業は事業単位で対象とすることとし、事業の一部のみを対象としないこと(なお、特に議論する必要のある箇所については、論点において整理すること。)

(注4)選定基準欄は、「行政事業レビュー実施要領」の第2部3(1)①のア～カのいずれかに該当するかについて記載する。

○「行政事業レビュー実施要領」(抄)

第2部3(1)①

ア アウトカムの設定など、EBPM的観点から点検する必要があるもの

イ 事業の規模が大きく、又は政策の優先度の高いもの

ウ 長期的又は継続的に取り組んでいる事業等で、執行方法、制度等の改善の余地が大きいと考えられるもの

エ 事業の執行等に関して、国会の審議はもとより、会計検査院、総務省行政評価局、マスコミなど内外から問題点を指摘されたもの

オ 現年度に政策評価における実績評価の対象となる施策に関連するもの(複数可)

カ その他公開の場で外部の視点による点検を行うことが有効と判断されるもの